

株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社グループの平成15年度中間連結会計期間(平成15年1月1日から平成15年6月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間の業績は、売上高につきましては、1,790億41百万円(前年同期比5.3%増)と、増収に転じました。セグメント別では、システムインテグレーション事業は店頭販売事業撤退の影響があったものの、ナレッジマネジメントシステム「ODS21」や統合型基幹業務システム「SMILEシリーズ」が堅調に推移し、1,202億73百万円(前年同期比1.5%増)となりました。また、サービス&サポート事業においても、オフィスサブライ通信販売事業「たのめーる」やサポート事業「トータルサポート21」の売上増などにより、578億80百万円(前年同期比14.0%増)と好調に推移いたしました。

利益につきましては、新本社への移転費用および店頭販売事業の撤退費用が当中間連結会計期間に集中したため、営業利益57億74百万円(前年同期比3.4%減)、経常利益57億45百万円(前年同期比3.1%減)、中間純利益17億43百万円(前年同期比26.4%減)と減益となりました。

当社グループでは、今後も伸長が期待できる事業領域に経営資源を集中させ、皆様の信頼に応えられるよう経営改革を進めてまいります。

通期の連結業績は、年初の計画通り、売上高3,385億円(前年同期比4.4%増)、経常利益85億50百万円(前年同期比10.1%増)、当期純利益22億円(前年同期比8.5%減)を計画しております。

株主の皆様にはより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

平成15年9月

取締役社長 大塚 裕司